

令和7年第2回定例会及び第3回臨時会の内容と、直近の鹿沼市議会の活動についてお伝えします。

あなたと議会

高校生
揮毫継

市内の高校生による「議会だより」の題字書写りレー
今号は鹿沼東高等学校2年の大賀祐奈さんが揮ごうしました。

連載新企画

常任委員会 審査報告

定例会に提出された議案の、
常任委員会での審査の様をお知らせします。

議員全員で取り組む

議会改革進行中

市政のそこが聞きたい!!

市政一般質問

6月定例会と
7月臨時会の
結果について

タイトル「芭蕉像」
撮影者：鹿沼高等学校3年
金谷真由子さん
撮影場所：JR 鹿沼駅前

No.236

2025年
8月25日
発行



市政のそこが聞きたい!!

一般質問

市政一般質問と議案質疑は、議員が市の施策の状況や方針などについて、質問を行うほか、報告や説明を求めるものです。6月定例会では、15人の議員が一般質問や議案質疑を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

■一般質問の「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画（YouTube）を視聴できます。



鹿沼市の地域経済について

阿部 秀実 議員



答 弁 中小企業者が利用しやすいものになるよう随時内容の見直しを行っています。

鹿沼市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例は、中小企業及び小規模企業の振興について、その基本理念及び基本方針などを定めるもので、その基本方針の一つに「中小企業者等の資金調達の円滑化」を掲げており、その具休策として市制度融資があります。市制度融資は、中小企業が民間金融機関から借入れる通常の融資よりも低利で資金の借入れができる場合が多く、企業が栃木県信用保証協会に支払う保証料を、市が補助金として負担するなど、中小企業等の資金繰りの支援策の一つとして活用いただいています。融資の条件等については、融資を行う側の市内金融機関や、融資を利用する側の事業者の支援団体である鹿沼商工会議所、栗野商工会などで構成される、鹿沼市中小企業融資振興会で意見交換を行い、その時の経済状況や周辺自治体の動向などを踏まえ、市内中小企業者が利用しやすいものになるよう随時内容の見直しを行っています。そのような中、アメリカの関税措置が発動され、緊急の融資振興会を4月10日に開催し、現在は、国の交渉状況を注視しつつ、利用者へ寄り添った支援策の強化についても検討しているところです。

答 経済部長

問 地元の各事業所は、鹿沼の雇用と経済を生み地域社会の担い手として重要な役割。しかし、人口減少に伴う内需の縮小、物価高騰など、経営環境は厳しい状況に。地元への賑わいを支える小規模事業所の振興に向け支援策を強化すべき。

その他の質問事項 ○議案第42号・第43号 物品購入契約の締結 ○国民健康保険税 ○ヤングケアラー ○第8次総合計画令和7年度実施計画

鹿沼市における働き手不足の状況と、その対応について

鹿妻 武洋 議員



答 弁 市内事業所の雇用の促進と移住・定住の拡大を官民協働により推進しています。

鹿沼公共職業安定所による本年3月時点の本市の状況は、求人数、1千677名に対し、求職者数は1千404名、有効求人倍率は1.19倍であり、栃木県や全国とほぼ同程度のいわゆる「売り手市場」となっています。本市では、企業及び求職者への支援として、鹿沼公共職業安定所等と連携し、「鹿沼市雇用・移住・定住促進協議会」を組織し、市内事業所の雇用の促進と移住・定住の拡大を官民協働により推進しています。本市の事業としては、今年度より、新卒者を対象とした就職祝い交付事業や、奨学金返還支援補助金事業をスタートします。その他にも、特定技能外国人等の受入れ支援を継続すると共に、働く意欲のある女性や高齢者を対象とした相談会や面接会の開催、さらに、鹿沼市勤労者福祉共済会「フレンドリーかめま」による福利厚生充実事業や、中小企業退職金共済制度加入促進補助金の交付、働き方改革セミナーの開催等を通じた「職場環境の改善」の支援等を引き続き取り組んでいきたいと考えています。また、デジタル化による業務の効率化や生産性向上の推進に取り組む中小企業者に対しても、補助金の交付を行い、省力化への支援も推進しています。

答 経済部長

問 鹿沼市における働き手不足の現状と、市の支援内容について伺う。

その他の質問事項 ○鹿沼市職員の採用



(YouTube)



避難所の環境改善について

答弁 本市の「避難所運営マニュアル」を改定し、諸課題の解決に対応していきます。

危機管理監

問 昨年12月に改定された避難所の取組指針で、スフィア基準が明記されたが、鹿沼市での現在の避難所でのトイレの基準はいくつになっているのか、また基準に基づく「トイレを20人に1基」とする取組みについて見解を伺う。

内閣府が「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」を改定しました。この改定指針に、スフィア基準が明記されました。スフィア基準とは、「災害や紛争の被災者が尊厳ある生活を営むための人道支援活動における最低基準」のことです。取組指針におけるトイレの基準は、スフィア基準に沿って、発災初期は50人に1基、中期は20人に1基、女性用と男性用の割合は3対1とすることが示されましたが、本市においては、避難所としてのトイレの基準を、具体的に定めていません。避難者の健康や生活環境を維持し、災害関連死などを予防するため、避難所におけるトイレの確保は重要であると考えています。しかしながら、避難所となるコミュニティセンターや学校体育館などに、常設トイレを増設することは、設置場所や費用などの課題があり、簡易トイレの備蓄や仮設トイレの設置なども含め、スフィア基準や内閣府の取組指針を目標指針とするよう、今年度、本市の避難所運営マニュアルを改定し、諸課題の解決に対応していきます。

その他の質問事項 ○公用車の利用状況 ○EV（電気自動車）及び充電器の普及促進 ○表彰制度



(YouTube)



鹿沼市のPRについて

答弁 積極的な情報発信によりPRをしていきたいと考えています。

答 経済部長

問 鹿沼秋まつりや彫刻屋台を市内外へもっと多くPRすべきと思うが、市の方針をお示しく下さい。

国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産に登録される「鹿沼今宮神社祭の屋台行事を中心とした「鹿沼秋まつり」と、その祭りの主役であり、鹿沼の伝統文化の象徴でもある絢爛豪華な27台の「彫刻屋台」は、本市の観光において最大のコンテンツです。祭り当日に向けては、鹿沼秋まつり実行委員会を中心に、本市や鹿沼市観光協会との協働により、主に市外を中心にさまざまなPRを行っているほか、市長自らもトップセールスを行うなど誘客に努めています。また、公共交通機関による来訪を積極的に周知しており、鉄道各社においても、臨時列車の運行やツアーの開催など、様々な協力をいただいています。祭りの日以外でも、4か所ある彫刻屋台の展示施設では、彫刻屋台を間近に観覧でき、祭り文化の紹介と合わせて観光客に大変ご好評をいただいています。

今後、本市最大の観光コンテンツ「鹿沼秋まつり」を、祭り当日だけでなく、年間を通じた日常観光に結びつけるべく、積極的な情報発信によりPRをしていきたいと考えています。

鹿沼市一般廃棄物最終処分場（鹿沼フェニックス）について



(YouTube)



答弁 焼却施設のあり方を踏まえ、検討していきたいと考えています。

答 環境部長

問 鹿沼市一般廃棄物最終処分場の埋立寿命、跡地利用、今後のあり方について伺います。

第1期埋立地の埋立寿命は、当初計画では平成19年までの予定でしたが、市民の皆様のご理解、ご協力の結果、ごみの排出量減少等により寿命が伸び、令和6年度末時点でほぼ寿命を迎えています。第2期埋立地の埋立寿命は、令和17年までの見込みです。第1期埋立地整備時の構想では、埋立完了後の跡地は、総合公園や運動場を整備する計画でしたが、当時から30年以上経過していますので、再度、住民の意見を聞きながら適切な跡地利用を検討したいと考えています。また、処理施設南側の土地は、第2期埋立地整備工事において、およそ半分の土地を使用し調整槽を設置しており、残りの土地については、災害が発生した際の仮置き場や、覆土の保管場所として活用する予定で、全域が埋立完了してから整備を行い、活用することが望ましいと考えています。現施設の埋立完了後の新たな最終処分場の整備については、新たな土地を確保し、従来どおりの最終処分場の設置を検討するだけではなく、将来の技術動向を見据え、焼却灰の再資源化や、灰の排出量が少ない焼却施設の設置など、次期クリーンセンターの整備における焼却施設のあり方を踏まえ、検討していきたいと考えています。

その他の質問事項 ○鹿沼市の水田農業 ○鹿沼市制度融資



(YouTube)

女性のプライバシーと権利保護について

答弁 市内の公共施設全てのAEDに、三角巾または代替え布を備え付けています。

問 AED使用の抵抗感を無くす為に女性の胸部等を覆い隠す三角巾等を配備、及び授乳室で気兼ねなく搾乳できる掲示等を進める事で、女性の権利とプライバシーを保護し、安全安心を進める取り組みの現状と今後について伺う。

答 保健福祉部長・こども未来部長

心停止からの救命率を高めるためには、心臓マッサージとAEDの併用が重要ですが、女性へのAED使用時に衣服を脱がせることへの抵抗感が、男女間で救命行動に差を生む要因の一つと指摘されています。また、一般市民においては、プライバシーへの配慮も含めて抵抗感が生じやすい傾向があると報告されています。そのため、市内の92の公共施設に96台のAEDを設置し、全てに三角巾または代替え布を備え付けています。また、本庁舎内の授乳室において「搾乳できます」の掲示を行い、さらに、搾乳できることを示すロゴマークの表示も行っているほか、市内の公共施設や民間事業施設を、授乳やおむつ替え等のできる場所を「赤ちゃんの駅」として登録することにより、乳幼児連れの親子が安心して外出できる環境の整備等を行っています。今後の取り組みとしては、「赤ちゃんの駅」で、搾乳で使用する事ができることを分かりやすく表示し、本庁舎並びに公共施設、民間事業施設でも気兼ねなく搾乳することができる場所を拡大していきたいと考えています。

その他の質問事項 ○祭りへの補助事業 ○火災り災後の支援 ○児童手当の受給

「鹿沼市こども計画」における、こどもや若者へのアンケート調査結果について



(YouTube)

答弁 若者の不安や心配に寄り添いながら、各種施策に取り組んでいきます。

問 調査結果から、若い世代の多くの皆さんが日頃から不安を感じ、自分の将来を心配しているように見受けられますが、市としてどのような分析や評価をしているか、さらに今後の方針や対応策をどのように考えているのか伺います。

答 こども未来部長

こども・若者調査については、こどもや若者を取り巻く現状や課題等を調査するとともに、意識を客観的に把握するため、市内在住の無作為に抽出した15歳以上40歳未満のこどもがいない若者を対象として、令和6年2月から3月にかけて実施しています。調査の結果、「自身の思いや気持ち」の設問で、「不安に感じる」と回答した割合は、「思つ」と回答した人の割合は、合わせて77.3%となっているなど、こどもや若者が将来に対して不安を抱えていることを示したものとされており、景気の悪化・停滞による経済的な不安定性や、少子高齢化、ワークライフバランスなど社会的な不安感、進学や就職など将来に対する不確実性等が背景にあることが要因と考えられます。これらの調査結果や分析等を踏まえ、今後も「若者の将来の希望を叶える取組」を施策の方向性の一つとして掲げ、若者の不安や心配に寄り添いながら、本計画の基本理念である「笑顔でキラリ輝く『いちごっこ鹿沼』が健やかに育つまちかめま」の実現に向け、各種施策に取り組んでいきます。

その他の質問事項 ○工事によって起こる道路の路面の凹凸 ○農業全般における様々な変化や課題 ○職員採用試験の自己アピール採用の廃止

学校再編に伴う閉校後の学校跡地について



(YouTube)

答弁 統合校の開校準備を進めながら、全庁体制で取り組んでいきたいと考えています。

問 学校再編計画が示されましたが、学校跡地の利活用の考え及び地元説明や跡地利用検討会の設置などの考えを伺います。また、閉校予定校が多く、閉校決定と同時に、利活用の検討も同時に進めるべきと思いますが、考えを伺います。

答 行政経営部長

小中学校適正配置を推進するために開催してきた市内各地区での意見交換会や説明会では、学校再編に関するご意見や閉校跡地についても、地域の活性化に繋がるような利活用を速やかに進めて欲しいという多くのご意見を頂いています。新たな閉校跡地の利活用については、地域の皆さんとの対話を個別に行いながら、新たな行政財産としての可能性や、各自治会を中心とした利用も含め、地域にとって有意義な利活用となるよう柔軟に対応してまいります。これから予定している開校準備会とともに、閉校跡地利活用についても、丁寧で活発な意見交換を実施していく考えです。そのため、地域からの希望により、必要に応じ学校施設利活用検討会を設置し、公共性や必要性、市民ニーズを踏まえるとともに、地域住民の期待に応えられるような利活用を検討してまいります。閉校となった学校が、地域活性化のための拠点となるよう準備することが重要であると認識しており、統合校の開校準備を進めながら、全庁体制で取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問事項 ○県道入粟野引田線 ○自治会の活性化 ○ヤマビルの被害



(YouTube)



公設市場について

答弁 利用者に寄り添った対応をしていきます。

閉場へのロードマップ提示については、具体的な道すじを、期限を決めて示してほしい。また、市場機能の継承については、公設市場利用関係者の今後の利便性の為、仕入先・出荷先の支援をどう具体的にを行うのか伺う。

市としては、公設市場は閉場とするという方針は決定しましたが、現市場施設を民間提案制度などにより民営化する意見を否定するものではありません。閉場に向けたロードマップとしては、令和7年末に公設市場閉場後の支援の方針を決定するため、それまでは現在想定される「公設市場閉場に合わせ会社を解散」、あるいは「公設市場を閉場した後に民営市場として経営を存続」の両方のケースについての対応策を検討し、令和8年以降については、どちらかのケースについて支援を実施していきます。民営市場とならない場合の方策について、利用者相談窓口の設置をはじめ宇都宮中央卸売市場の見学会を開催しています。今後も利用者の意向を確認し、既存の直売所への誘導等により利便性の向上を図り、また、希望者には宇都宮中央卸売市場等への利用あっせんや出荷先移行に向けた支援策も検討するなど、利用者に寄り添った対応をしていきます。さらには、公設市場閉場後の運営会社についても、経営相談に応じるなど真摯に対応していきます。

その他の質問事項 ○教育諸問題 ○活字文化の基盤構築と振興 ○鹿沼のきれいな水を守る事



(YouTube)



かぬまブランド品について

答弁 市内外に向けさらに発信されるよう、促進していきたいと考えています。

かぬまブランドとは、市内の優れた商品を認定し、発信することで本市の知名度やイメージを向上させることを目的とした認定制度です。認定品には、「いちご」や「ごきき」、「鹿沼組子」などの、全国や世界に向けた市の知名度やイメージ向上が図れる「厳選！鹿沼ブランド品」及び、「かぬま和牛」や「鹿沼そば」、「鹿沼薫」など、市民に愛され、お土産や贈り物などに活用され、鹿沼に来てもらうことで購入いただける「厳選！鹿沼の逸品」の2つの区分があり、現在46品目が認定品として登録されています。選定は、公募方式により、広報かぬまやホームページなどで広く募集し、応募のあった商品について審査を実施しています。全国的に浸透させる戦略については、ホームページをはじめとした、様々な媒体やふるさと納税制度などを通じ、PRを強化するとともに、認定事業者と連携し、友好都市や新たな出店の場を積極的に開拓していくことも重要であると考えています。また、かぬまブランドについての出前講座をはじめ、市内に向けたPRも強化し、市民の皆様を通じて本市の素晴らしい商品が、市内外に向けさらに発信されるよう、促進していきたいと考えています。

その他の質問事項 ○かぬまふるさと大使 ○鹿沼市の観光 ○思川開発事業（南摩ダム）

答 総合政策部長
かぬまブランド認定品の現状及び、今後、かぬまブランドを全国的に浸透させるための戦略を伺う。



(YouTube)



不登校児童生徒の対策強化について

答弁 より一層の連携を図っていきます。

ひきこもり地域支援センター「あかりテラス」は本年4月1日に、ひきこもり支援の地域拠点として総合福祉センター内に設置しました。実態把握調査については、一定の年齢層を無作為に抽出し、調査票を送付する標本調査を、また、民生委員やケアマネジャー等の専門職にアンケート調査を実施する予定です。令和8年度中に調査を完了し、今後の支援方針に繋がってきたいと考えています。学校関係者との情報共有や連携した対応について、これまでも、教育相談での様々な困難を有するケースについては、保護者の了解を得たうえで、関係機関と情報を共有し連携に努めてきましたが、今年度新たに、「あかりテラス」が設置されたことにより、さらに情報の共有がスムーズになり、継続性のある効果的な支援体制の構築が可能になるものと考えています。不登校が長期化した場合、引きこもりにつながるおそれもありますので、義務教育が終了した後においても、引き続き支援が途切れることのないよう、より一層の連携を図っていきます。

その他の質問事項 ○小中学校の防犯対策強化 ○資源循環型・脱炭素社会を目指す取り組み ○千手山公園の魅力向上

問 ひきこもり地域支援センター「あかりテラス」の今後の展望についてのうち、実態把握調査の実施について、詳細を伺います。また、学校関係者との情報共有や連携した対応が重要と考えます。市の見解を伺います。
答 保健福祉部長・教育長
ひきこもり地域支援センター「あかりテラス」は本年4月1日に、ひきこもり支援の地域拠点として総合福祉センター内に設置しました。実態把握調査については、一定の年齢層を無作為に抽出し、調査票を送付する標本調査を、また、民生委員やケアマネジャー等の専門職にアンケート調査を実施する予定です。令和8年度中に調査を完了し、今後の支援方針に繋がってきたいと考えています。学校関係者との情報共有や連携した対応について、これまでも、教育相談での様々な困難を有するケースについては、保護者の了解を得たうえで、関係機関と情報を共有し連携に努めてきましたが、今年度新たに、「あかりテラス」が設置されたことにより、さらに情報の共有がスムーズになり、継続性のある効果的な支援体制の構築が可能になるものと考えています。不登校が長期化した場合、引きこもりにつながるおそれもありますので、義務教育が終了した後においても、引き続き支援が途切れることのないよう、より一層の連携を図っていきます。



(YouTube)



官民共同事業について

答弁 郵便局とのさらなる協力体制の強化について検討していきます。

市長 郵便局は、人口減少の進む山間部を含め、市内各地に25か所あり、郵便や金融など、地域住民にとって大変重要な機能をもっています。また、郵便局が持つインフラ機能を有効に活用させていただくことにより、行政サービスの拡充や地域住民の利便性向上に加え、コスト削減も図られるものと考えています。こうしたことから、本市では、日本郵便株式会社と令和2年に包括連携協定を締結し、郵便物の配達時における高齢者等の見守りや、災害時の車両提供をはじめとする協力体制の構築など、様々な連携を進めています。今後、この関係をさらに深めていきたいと考えています。様々な分野において、郵便局の地域インフラ機能としてのポテンシャルは、大変大きいものと考えており、今後、多様な市民ニーズに応えられるよう、郵便局とのさらなる協力体制の強化について検討していきます。

その他の質問事項 ○スポーツの発展 ○教育行政 ○議会と執行部の在り方



(YouTube)



子育て支援について

答弁 よりよいオンライン化に向けた検討を始めたところです。

市民部長 出生届の体調が万全ではない中、出生届提出の為に窓口へ赴く負担は大きく、パートナーが休みをとれない家庭では大きな課題となっている。市民の実情認識について伺います。また、出生届のオンライン化の予定をお示し下さい。

市長 出生届に合わせて児童手当や子ども医療費など複数の手続きも必要となるため、全ての手続きが完了するまでに1時間以上お待たせしているのが現状です。また、出生届は、代理人による提出も可能ですが、多くが父親又は母親による届出となっています。特に、産後間もない母親にとつて、市役所に来庁しての届出は大変負担となっていることから、体調に十分配慮しながら手続きを進めています。令和6年8月の法務省の省令改正により、医師等の電子署名がなくても、届出人がマイナポータルから申請することが可能となりました。この改正を受け、全国の自治体でも導入が始まっています。が、県内の導入実績はこれまでのところありません。市としても、出生届に伴う多くの手続きのうち、出生届と同時に申請したほうが望ましい手続きを集約し、オンライン化を実現することが市民サービスの観点から重要であると考えており、現在、庁内の関係部署で、よりよいオンライン化に向けた検討を始めたところであり、子育て世代の負担を少しでも軽減できるよう、早期導入に向けて取り組んでいきます。

その他の質問事項 ○空き家等対策の実効性と公営住宅の空室も含めた住宅資源の有効活用



(YouTube)



次期総合計画における基本計画について

答弁 自治会加入率を目標とするかどうかも含め、検討していきます。

市民部長 これまで「自治会加入率」についてはあまり焦点となっておりません。昨今の状況、今後の展望を踏まえ、次期総合計画では加入率まで踏み込み、支援、促進、もしくは推進することが求められていると考えますが、見解を伺います。

市長 令和7年4月現在の本市の自治会加入率は70.7%であり、10年前の平成27年度の78.5%から7.8%減少しています。これまで、地域の自治は、行政による団体自治活動と住民による地域活動の両輪で行われてきましたが、近年では人口減少・少子高齢化、自治会加入世帯の減少などによって、住民の地域活動が低下しており、行政でも地域でもカバーしきれない「空白」が生まれています。この空白を共助により、今後どう埋めていくかが直近の課題であり、そのためには、誰もが地域課題を自分事として捉え、行政、市民、地域団体、企業など多種多様な主体が協働で取り組むことが必要であると考えています。その意味で、地域活動の要となる自治会の担う役割は、今後ますます重要になるものと考えています。次期総合計画の策定に当たっては、自治会への支援のあり方や関わり方など、目指す方向性を改めて整理し、その中で、「自治会加入率」を目標とするかどうかも含め、検討していきます。

その他の質問事項 ○次期総合計画の策定 ○次期総合計画における基本構想



(YouTube)



花火大会の打ち上げ時間拡大について

答弁 花火打ち上げ時間は、現時点においては妥当であったものと考えています。

協賛金に関し、営業の余地はまだまだあると感じています。協賛金の呼び掛けは、鹿沼商工会議所、粟野商工会、また、今回は鹿沼青年会議所にもご協力いただきながら、多くの方に声をかけており、今後一緒に取り組んでいきたいと考えています。

鹿沼さつき祭りの協賛となつてい
る花火事業は、さつき祭りの開幕を
告げる初夏の花火として広く定着
しています。昨年からは、ブルメフエ
ア&花火一として黒川河畔を会場
に実施されています。事業費は、す
べてを企業や個人からの協賛金や、
ブルメフエア出店負担金で賄ってい
ます。実行委員会から、協賛への協
力を呼び掛けていますが、社会情
勢の変化などから、以前のような
ご協力は得られていないのが実情で
す。花火そのものの他、資材や警
備等にかかる費用の高騰、また、
長時間の打ち上げによる周辺住民へ
の影響などを考慮すれば、賛否両
論ありますが、30分間という今回
の花火打ち上げ時間は、現時点に
おいては妥当であったものと考えて
います。

答 経済部長

問 県内他市の花火大会と比較した
際に、本市の現行の30分の打ち上げ
時間と約1千発の打ち上げ数は人
口規模からみても拡大していける可
能性がある。開催費用の原資たる
協賛金獲得等の課題の整理と市民
全体での共有が必要と考える。

その他の質問事項 ○縮小社会での行政運営と市民活動支援 ○図書館と書店

本会議の様子を動画配信しています

本会議の様子は、鹿沼ケーブルテレビで生中継及び録画放送をしているほか、YouTube（ユーチューブ）で動画配信もしていますので、ぜひご覧ください。



議会ホームページ



あなたと議会235号(令和7年5月26日発行) の記事の訂正とお詫び

令和7年5月26日に発行した議会だより「あなたと議会235号」の内容に誤りがありました。次のとおり訂正させていただきますとともに、深くお詫び申し上げます。

訂正箇所

6ページ、仲田知史議員の記事中、保健福祉部長による答弁

正) 暫定的な国と県の利用者負担軽減措置を活用し **5回目**までは

誤) 暫定的な国と県の利用者負担軽減措置を活用し **25回目**までは

議会を傍聴するには？

本会議・議員全員協議会・常任委員会等は公開され、誰でもその様子を見ること（傍聴）ができます。

傍聴は市議会活動に触れる最も身近な方法です。また、自分の選んだ議員がどのような活動をしているのかを目の前で見られることもできます。

議場での会議（本会議・議員全員協議会）を傍聴する方は、市役所議会棟2階の議会事務局前の受付台で「傍聴人受付簿」に住所・氏名・連絡先を記入してから階段を上がり、3階の傍聴ロビーから傍聴席へお入りください。委員会室での会議（常任委員会などの委員会）を傍聴する方は、市役所行政棟2階、各委員会室前の受付台にて同じく「傍聴人受付簿」に住所・氏名・連絡先を記入してからお入りください。その他、注意事項については、議会ホームページをご覧ください。



傍聴受付（市役所議会棟2階）



議会ホームページ



議場での定例会の様子

令和7年第2回定例会

市長提出議案 17 件が提出されました。また、陳情2件を審査しました。なお、前回の定例会で継続審査となっていた「陳情第2号 デマンドバスについてを求める陳情」については、令和7年5月4日付で、陳情人から議長宛てに陳情取下げの申し出があり、本会議最終日に承認されました。

令和7年第2回定例会 議員の賛否を公表

「全会一致（出席議員全員が賛成）」以外の議案等における、各議員の賛否は以下のとおりです。議員数 23 名、議長は表決には加わりません。
賛成：○、反対：●、棄権：棄、不参加：不、除斥：除、欠席：欠

番号	件名	採決結果	1 鹿妻 武洋	2 仲田 知史	3 橋本 勝浩	4 早川 勝弘	5 駒場 久和	6 船生 雅秀	7 橋本 修	8 藤田 義昭	9 梶原 隆	10 宇賀 神敏	11 大貫 桂一	12 石川 さやか	13 鈴木 毅	14 阿部 秀実	15 佐藤 誠	16 館野 裕昭	18 谷中 恵子	19 津久 井健吉	20 小島 実	21 増淵 靖弘	22 横尾 武男	23 関口 正一	24 大島 久幸
陳情 3号	県道268号(鹿沼環状線)に押しボタン式信号機の設置を求める要望書の提出に関する陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●
陳情 4号	物価高騰における水道料金基本免除の要望に関する陳情	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	棄	●	○	●	議長	●	●	●	●	●	●

※その他の議案 17 件は全会一致で可決されました。

議案等一覧

専決処分事項 令和6年度補正予算

議案 34 令和6年度鹿沼市 一般会計補正予算(第10号)

歳入については、株式等譲渡所得割交付金、地方交付税、国県支出金等の増減額を計上し、歳出については、物価高騰緊急支援給付金給付事業費、障害者自立支援事業費、児童手当費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億8,335万3,000円の減とし、予算総額を448億5,013万7,000円とするものです。

議案 35 令和6年度鹿沼市 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

歳入については、国民健康保険税、県支出金等の増減額を計上し、歳出については、一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費等の増減額を計上したもので、この補正額を6,109万5,000円の減とし、予算総額を99億9,179万1,000円とするものです。

議案 36 令和6年度鹿沼市 後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入については、繰入金及び諸収入の増減額を計上し、歳出については、健診事業費、後期高齢者医療事務費等の減額を計上したもので、この補正額を1,978万1,000円の減とし、予算総額を14億7,152万9,000円とするものです。

専決処分事項 条例

議案 37 鹿沼市税条例の一部改正について

地方税法等の一部改正に伴い、分譲マンションに対する固定資産税の減額特例の適用を受ける場合における申告書の提出に係る特例を定めるほか、新たに追加された原動機付自転車の区分に係る軽自動車税の税率の新設等を行うためのものです。

議案 38 鹿沼市都市計画税条例の一部改正について

地方税法等の一部改正に伴い、引用する法律の条項を整理するためのものです。

議案 39 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令の一部改正に伴い、低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置の適用範囲を拡大するためのものです。

令和7年度補正予算

議案 40 令和7年度鹿沼市
一般会計補正予算(第2号)について

歳入については、県支出金の増額を計上し、歳出については、市政功労者表彰費、参議院議員選挙費等の増減額を計上したもので、この補正額を296万6,000円の増とし、予算総額を425億5,060万1,000円とするものです。

契 約

議案 41 物品購入契約の締結について

鹿沼市学校給食共同調理場食器及び食器等ご購入に係る指名競争入札を去る令和7年3月27日に行い、その結果、株式会社中西製作所宇都宮営業所が4,642万6,600円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案 42 物品購入契約の締結について

災害対応特殊化学消防ポンプ自動車(II型)購入に係る指名競争入札を去る令和7年4月28日に行い、その結果、ジーエムいちばら工業株式会社が9,680万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案 43 物品購入契約の締結について

高規格救急自動車購入(北分署)に係る指名競争入札を去る令和7年4月28日に行い、その結果、栃木トヨタ自動車株式会社鹿沼店が4,510万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

条 例

議案 44 鹿沼市税条例の一部改正について

地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税の所得控除に特定親族特別控除を追加するほか、加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例の新設等を行うためのものです。

議案 45 鹿沼市下水道条例の一部改正について

適正な受益者負担による下水道事業の経営健全化を図るため、下水道使用料を見直すためのものです。

人 事

議案 46 47 人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員(候補者) ※敬称略
福田 壽子 (ふくだ ひさこ・上日向)
石川 佳男 (いしかわ よしお・上石川)

*用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々です。議会の意見を聞いて、市長が法務大臣に対し候補者を推薦します。任期は3年。

人 事

議案 48 鹿沼市清洲財産区管理会委員の選任について

鹿沼市清洲財産区管理会委員 ※敬称略
安生 進一 (あんじょう しんいち・北半田)

*用語解説「財産区管理会委員」

財産区とは、市町村及び特別区の一部で財産を有し、又は公の施設を設けているものがある場合に、その財産又は公の施設の管理・処分に関し、特別地方公共団体として法人格を与えられたもの。委員は、財産区の区域内に3か月以上住所を有する者で、市議会議員の被選挙権を有する者のうちから議会の同意を得て市長が選任する。

議案 49 鹿沼市名誉市民の推挙について

鹿沼市名誉市民 ※敬称略
柳田 邦男 (やなぎだ くにお・東京都)

令和7年度補正予算

議案 50 令和7年度鹿沼市
一般会計補正予算(第3号)について

歳入については、国庫支出金及び繰入金の増額を計上し、歳出については、低所得世帯等給付金給付事業費、見守り園費及び学生海外交流事業費の増額を計上したもので、この補正額を3億9,077万2,000円の増とし、予算総額を429億4,137万3,000円とするものです。

陳 情

陳情 3 県道268号(鹿沼環状線)に押しボタン式信号機の設置を求める要望書の提出に関する陳情

意見書を提出することを求めるものです。

陳情 4 物価高騰における水道料金基本料免除の要望に関する陳情

国が令和5年度から創設した、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、鹿沼市の水道事業に加入している個人と事業者を対象に、水道の基本料金の免除を求めるものです。

令和7年第3回臨時会

令和7年7月4日(金)に臨時会が開催されました。

市長提出議案1件が提出され、全会一致(出席議員全員が賛成)で可決されました。

令和7年度補正予算

議案 51 令和7年度鹿沼市
一般会計補正予算(第4号)について

歳入については、国庫支出金の増額を計上し、歳出については、商業振興推進事業費及び予備費の増減額を計上したもので、この補正額を3,872万4,000円の増とし、予算総額を429億8,009万7,000円とするものです。

鹿沼市議会議員政治倫理審査会報告



本市議会では、議員が市民全体の奉仕者として政治倫理の向上に努め、常に良心に従い自己の利益を図ることなく誠実かつ公正にその職務を遂行することを促進し、もって清潔で民主的な市政の発展に寄与することを目的とし、「鹿沼市議会議員の倫理に関する条例」を制定しています。

この条例に基づき、審査請求書が議長に提出され、政治倫理審査会が設置されましたので、その概要をお知らせします。

なお、詳細は鹿沼市議会のホームページからご確認ください。



議会ホームページ

令和7年4月18日付審査請求について

(審査対象議員) 船生 雅秀 議員

(審査請求者) 大島 久幸 議員、横尾 武男 議員、館野 裕昭 議員

(審査請求対象となった事由)

令和7年4月11日、船生雅秀議員が自己の飼い犬に関し、SNS(Threads)に、動物の虐待とも取れる記載内容を投稿したことについて

(審査会委員) 委員長 増淵 靖弘 議員、副委員長 梶原 隆 議員

委員 (議席番号順)

鹿妻 武洋 議員、橋本 勝浩 議員、早川 勝弘 議員、
駒場 久和 議員、橋本 修 議員、藤田 義昭 議員、
大貫 桂一 議員、佐藤 誠 議員、津久井健吉 議員、
小島 実 議員

(審査結果)

4月25日に審査会が設置され、3回にわたる審査をした結果、「審査請求は条例に基づく審査請求に適する」と判断され、違反する行為の有無については、条例第3条第1号の「市民全体の代表者として、その品位又は名誉を損なう一切の行為を慎み、その職務に関し不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと」に違反していると認められました。

(対応措置)

違反行為があると判断されたため、対応措置について審議した結果、全会一致により「本会議場において、船生議員からの陳謝が必要である」とことと決し、6月17日に審査結果報告書を議長へ提出いたしました。議長は条例に基づき船生議員に「本会議場での陳謝」を求めました。

6月23日、6月定例会の最終日の本会議において、船生議員からの申し出を議長が許可し、「本会議場での陳謝」が行われました。

(陳謝の概要)

私の今回の行為は、動物に対する深い愛情と尊厳を欠いたものであり、これにより多くの市民の皆様にご心配をおかけし、不快な思いをさせてしまったことを深く反省しております。

今後私は、自らの行動を改めるとともに、動物福祉の向上に向けた取り組みに全力を尽くすことを約束いたします。具体的には、関連する法律や規範を厳守し、動物に対する適切な対応を学び、実践していくとともに、動物福祉に関する啓発活動にも積極的に参加してまいりたいと思います。更には、SNSの使用方法についても深く反省し、公人として責任を持った情報発信をしていく心がけてまいります。

最後に、私の行為によりご迷惑をおかけしたすべての方々に改めて深くお詫び申し上げます。市議会議員としての責任を果たすべく、信頼回復に向けた努力を続けていく所存です。大変申し訳ありませんでした。

令和6年度 行政視察の受け入れ実績



毎年、全国各地の地方議員の皆様が、調査・研究のため、鹿沼市を訪れています。

鹿沼市議会では、本市の特色ある施策や施設を全国に向け発信する貴重な機会ととらえ、積極的に行政視察の受け入れを行っています。

令和6年度は14の市町議会の皆様を鹿沼市にお迎えしました。

No.	視察日	自治体	視察事項
1	R6.5.10	茨城県鉾田市議会	新庁舎建設について
2	R6.5.13	東京都小金井市議会	消防団の先進的な取り組みについて
3	R6.5.15	兵庫県赤穂市議会	まちの駅ネットワークかぬまについて
4	R6.8.8	千葉県木更津市議会	消防団の充実強化の取り組みについて
5	R6.10.7	茨城県牛久市議会	鹿沼市ヤングケアラー支援条例について
6	R6.10.9	茨城県坂東市議会	防災関係について
7	R6.10.22	長崎県雲仙市議会	消防団地域防災力充実強化ビジョンについて
8	R6.10.29	静岡県富士宮市議会	宅配ボックス購入費補助制度について
9	R6.11.13	岩手県北上市議会	消防団を中核とした地域防災力の充実強化について
10	R6.12.19	小山市議会	スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパ
11	R7.1.8	熊本県八代市議会	消防団地域防災力充実強化ビジョンについて
12	R7.1.30	長野県小諸市議会	消防団地域防災力充実強化ビジョンについて
13	R7.2.4	山梨県笛吹市議会	スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパの建設から運営（指定管理者制度導入）について
14	R7.2.6	群馬県玉村町議会	多文化共生社会の実現に向けた取り組みについて

常任委員会 審査報告

新たな事業や
予算などに関し、
真剣な議論が行われて
います。このページで
は、審査内容の一部を
ご紹介します。

常任委員会とは、議会に提出された議案や請願、陳情などを審査するため、議会に常設されている委員会のことです。3つの常任委員会があり、議員はいずれか1つの委員会に所属しています。年4回の定例会では、市の予算や条例の制定などの議案について、各部署から説明を聞き、審査を行います。各定例会の最終日に、委員長による報告が行われ、議案の採決が行われます。

総務常任委員会（定数 8人）

●委員長 増淵 靖弘 ○副委員長 橋本 修
・鹿妻 武洋、仲田 知史、早川 勝弘、
駒場 久和、石川 さやか、大島 久幸

議案50 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第3号）

「見笹霊園費」の増額について

概要 当初予算で計上した合葬墓の整備費について、資材単価等の高騰分の費用に加え、関係経費を増額するものです。

Q 関係経費の詳細について伺います。

A 芝生広場を管理する上で散水が必要となり、当初、黒川からポンプにより水を引いている水飲み場から散水を予定していましたが、水圧が弱いため、別の水道管から引き込むための、追加工事を計上するものです。また、残土処理に係る費用として、当初、見込んでいた場所での受入れができないことになり、新たに残土を処理する場所の確保、処理するための追加費用を計上するものです。

その他の付託審査議案

議案34 専決処分事項の承認について（令和6年度鹿沼市一般会計補正予算（第10号））

議案37 専決処分事項の承認について（鹿沼市税条例の一部改正）

教育福祉常任委員会（定数 8人）

●委員長 藤田 義昭 ○副委員長 宇賀神 敏
・橋本 勝浩、船生 雅秀、梶原 隆、佐藤 誠、
館野 裕昭、谷中 恵子

議案50 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第3号）

①「学生海外交流事業費」及び②「低所得世帯等給付金給付事業費」の増額について

概要 ①友好都市であるアメリカ合衆国ノースダコタ州グランドフォークス市へ本市の中学生を派遣する「中学生海外体験学習事業」について、渡航費用の高騰及び参加者の自己負担額を増やさないうえに増額するものです。

②令和6年度実施の給付金事業において、所得税や定額減税の確定により本来給付すべき所要額に差額が生じた方や、本人及び扶養親族等として定額減税の対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった方への給付にかかる経費を計上するものです。

Q 「低所得世帯等給付金給付事業費」の委託料の派遣として1千694万6千円が計上されていますが、詳細について伺います。

A 給付事業については、派遣会社から人材の派遣を受け、行う予定であります。

産業建設常任委員会（定数 8人）

●委員長 大貫 桂一 ○副委員長 鈴木 毅
・駒場 久和、阿部 秀実、津久井 健吉、
小島 実、横尾 武男、関口 正一

議案45 鹿沼市下水道条例の一部改正について

概要 公共下水道使用料は、基本使用料と汚水量に応じた超過使用料から構成されますが、今回、改定率11%の値上げに。あわせて現行10立方メートルまでとしている基本汚水量を5立方メートルまでに引き下げます。令和8年4月請求分から適用するものです。

下水道使用料の 改定内容
・改定率 11% の 値上げ
・基本汚水量は 10 m ³ から 5 m ³ に引き下げ
・1ヶ月あたりの 基本使用料は 1,100円から 610円に変更

※表示金額は税別です。

Q 汚水量が少ない世帯は値下がりとなることですが、下水道加入世帯のうち、どのくらいの割合で影響があるのか伺います。

A 1ヶ月あたりの汚水量が9立方メートルまでの使用者は、使用料が今よりも若干安くなり、全体の約3割の世帯になります。残りの使用者は、現行よりも使用料が高くなります。

ただいま 議会改革進行中

「議会基本条例」では、市民への説明責任や市民の議会への参加、議員間の自由な討論、議員の政策立案に関する内容等が規定されています。これらの現状を検証し、さらに充実を目指すため、令和5年12月に議会改革特別委員会を設置しました。地域社会の声をしっかりと受け止め、公正で開かれた議会運営を目指すとともに、より信頼される議会の構築に向けて、着実な改革を進めてまいります。

・検討部会を設置して活発な討議に

この委員会内に、「開かれた議会検討部会」と「議会審議のあり方検討部会」を設置し、それぞれのテーマに基づき検討課題について議論を進めています。

検討部会では、より効率的な議会運営や、市民への情報発信の充実を視野に入れて課題抽出と解決策を検討しています。また、重要な審査事項として、議員定数、議員報酬、政務活動費の見直しも挙げられています。

議員定数では地域の代表性と効率的運営のバランスが検討対象となり、議員報酬については公正さと地域特性を反映した基準づくりを目指しています。

さらに、政務活動費については、制度の透明性向上に向けた改善策を模索しています。

今後、議会だよりやホームページで、報告書を公表いたします。

鹿沼市の税金の使われ方を 議会でしっかりチェック！

決算特別委員会が 開催されます

9月24日（水）及び25日（木）に、第1委員会室にて、決算特別委員会が開催されます。決算特別委員会は、令和6年度の決算について、議員12名が委員となり、審査を行うものです。

委員は9月の定例会で選任される予定です。



議案38 専決処分事項の承認について（鹿沼市都市計画税条例の一部改正）
議案40 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第2号）について
議案41～43 物品購入契約の締結について
議案44 鹿沼市税条例の一部改正について



総務常任委員会の様子

業務内容は、電話問い合わせなどのコールセンター、書類の確認作業などで、7月から12月頃まで、1日最大12名程度を予定して委託する費用として計上するものです。

その他の付託審査議案

議案34 専決処分事項の承認について（令和6年度鹿沼市一般会計補正予算（第10号））
議案35 専決処分事項の承認について（令和6年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算（第4号））
議案36 専決処分事項の承認について（令和6年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号））
議案39 専決処分事項の承認について（鹿沼市国民健康保険条例の一部改正）
議案40 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第2号）について



教育福祉常任委員会の様子

その他の付託審査議案
議案34 専決処分事項の承認について（令和6年度鹿沼市一般会計補正予算（第10号））



産業建設常任委員会の様子

足立区議会との交流

鹿沼市議会と東京都足立区議会は、両議会の友好関係を促進することを目的に、平成29年8月、「鹿沼・足立友好自治体議員連絡協議会」を発足し、これまで文化・スポーツ・教育・経済など、さまざまな分野で交流を重ねてきました。

今年、鹿沼市を会場に、さらなる交流を深めることを目的として、4月22日～23日、足立区議会代表团（8人）が鹿沼市に来訪しました。



「木のまち鹿沼」らしい、木の温もりと暖かみのある、新しい議場を見学しました！

役員協議会・施設見学の記録

スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパ視察



思川開発事業（南摩ダム）視察



役員協議会・意見交換会



両議会の議会運営の取り組み事例について意見交換を行いました。足立区議会では、子ども向け区議会ガイドブック発行やチラシの作成、学生主催の「モギ区長選」の活動が紹介されました。また、当議会の取り組み事例について、「議会報告会」・「高校生との意見交換会」の活動を紹介し、地域や若者の意見をどのように市への提言に結びつけているか等、活発な意見交換の場になりました。

鹿沼市と足立区の 交流年表

- 平成28年5月 鹿沼さつき祭り招待
- 平成28年7月 足立の花火参加
- 平成28年10月 鹿沼秋まつり招待
- 平成28年10月 親善交流（鹿沼市）
- 平成28年12月 足立区議会写真部作品展見学（足立区）7人20点の出版
- 平成29年2月 友好自治体議員連絡協議会（足立区）役員会・施設見学（足立市場、日暮里・舎人ライナー車両基地）
- 平成29年12月 足立区議会写真部作品展見学（足立区）4人13点の出版
- 平成30年7月 友好自治体議員連絡協議会（鹿沼市）役員会・施設見学（医王寺・粟野小学校）
- 令和5年7月 足立の花火参加
- 令和5年10月 鹿沼秋まつり招待
- 令和5年12月 足立区議会写真部作品展見学（足立区）4人8点の出版

議会運営委員会の議員構成について

5月13日に佐藤誠議員から、議会運営委員会副委員長及び同委員会委員の辞任願が提出されたことに伴い、新たな委員として鈴木毅議員が指名されました。また、副委員長には橋本修議員が選任されました。

議会運営委員会の議員構成は以下のとおりです。
(※敬称略)



委員長
横尾 武男



副委員長
橋本 修

委員

鹿妻 武洋
駒場 久和
梶原 隆
大貫 桂一
鈴木 毅
館野 裕昭
津久井健吉
小島 実
増渕 靖弘
大島 久幸

議員研修会について

鹿沼市議会では、議会の監視機能の向上などを目的に、研修会を開催しています。今回は「特別交付税制度について」、「会計区分について」、「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について」をテーマに、4月14日（月）、鹿沼市役所にて研修会を開催し、知識を深めました。



高校生が議会事務局の仕事を体験しました！

7月3日（木）、4日（金）に栃木県立鹿沼商工高等学校の生徒2名をインターシップ実習生として受け入れました。実習生には、委員会音源データの文字起こしや内容確認などの事務を体験してもらいました。



◀委員会音源の文字起こし

聞いたものを文字に起こすのは思っていたよりも難しく、苦戦しました。

議場での記念撮影▶

議会の見学など、貴重な体験をさせてもらいました。



市議会について知ることができ、とても勉強になりました。議会では、議員が鹿沼市について深く考えて意見を述べている様子を見ることができました。

また、議員の方々和市役所の方々が市を良くしようとしているのが伝わってきて、とてもうれしい気持ちになりました。議会は自分が思っていたよりも身近な存在で、私たちのことを考えてくださることがわかりました。

表紙の写真について

今号は、鹿沼高等学校3年生の金谷真由子さんの作品です。



まさか自分の写真が選ばれると思っていなかったのも驚いています。貴重な経験ができ、私自身、より一層活動に尽力したいと思いました。このような機会をくださりありがとうございました。

今号から、表紙の写真は高校生による絵画やイラストを掲載しています。

次号は鹿沼東高等学校の生徒さんの作品を掲載予定です。ご期待ください。

議会からの お知らせ

全国市議会議長会から表彰を受けました！



大島 久幸 議員
議員25年以上特別表彰



小島 実 議員
議員20年以上特別表彰

市政発展に貢献した長年の功績により、本市の2名の議員が全国市議会議長会から永年勤続表彰を受けました。

議会報告会・意見交換会を開催しました！

7月1日及び7月4日に、東大芦地区・南摩地区にて議会報告会及び意見交換会を開催しました。意見交換会では、地域住民の皆さんから貴重なご意見をたくさんいただくことができました。詳しい内容は、次号の「あなたと議会」でご紹介いたします。



議会の日程

令和7年第4回定例会(予定)

令和7年第5回定例会(予定)

月	日	曜	内容
8	20	水	議会運営委員会
	27	水	本会議(第1日) 提出議案の説明
		水	議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問
9	10	水	本会議(第2日) 議案質疑・一般質問
	11	木	本会議(第3日) 議案質疑・一般質問
	12	金	本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	17	水	総務常任委員会
18	木	教育福祉常任委員会	
19	金	産業建設常任委員会	
24	水	決算特別委員会	
25	木	決算特別委員会	
29	月	議会運営委員会 本会議(第5日) 採決	

月	日	曜	内容
11	19	水	議会運営委員会
	26	水	本会議(第1日) 提出議案の説明
12	10	水	議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問
	11	木	本会議(第3日) 議案質疑・一般質問
	12	金	本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託 予算決算常任委員会
	16	火	総務常任委員会/ 予算決算分科会
17	水	教育福祉常任委員会/ 予算決算分科会	
18	木	産業建設常任委員会/ 予算決算分科会	
22	月	予算決算常任委員会	
24	水	議会運営委員会 本会議(第5日) 採決	

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページでご覧いただくか、または議会事務局までお問い合わせください。(電話63-2203)



鹿沼東高等学校2年
大賀 祐奈さん

あなたと議会

自分の書いた文字が掲載されることを、大変光栄に思います。
平仮名と漢字の文字の大きさや形を意識して書きました。

高校生による
題字の揮毫

